



研究ニュース No.4

研究全般に関わる情報を定期的に配信いたします。



学生向け



大学院生向け



教員・研究員向け

発行日：2023年9月27日

発行者：フロンティア研究推進機構事務室

〒658-8501

神戸市東灘区岡本 8-9-1

(岡本キャンパス 12号館 6階)

電話 078-435-2559/2754

メール konanfront@adm.konan-u.ac.jp



第1回「甲南大学先端研究社会実装シンポジウム」を開催

本学の研究力を学内外に発信するとともに、研究成果を社会実装することを主たる目的として、第1回「甲南大学先端研究社会実装シンポジウム」が9月15日に岡本キャンパスで開催されました。

当日は学外、学内から245名のご来場がありました。

第1部は、中井学長の開会ご挨拶の後、基調講演に1976年経営学部卒業生でエレコム株式会社代表取締役会長の葉田順治氏にご登壇いただきました。講演では「イノベーションと経営」についての示唆に富んだお話をお聴きできました。

続いて、甲南大学発ベンチャー第1号の株式会社 B-Lab 代表取締役社長・フロンティアサイエンス学部の甲元一也教授が登壇、同社の事業概要についてプレゼンテーションしました。

また、本学のソーシャル・ビジネスアントレプレナー育成プログラムについて、プログラムリーダーの石川路子経済学部教授から紹介されました。

第2部は、iCommons と甲友会館でブース出展が行われ、人文科学・自然科学・社会科学の各分野から教員等が30ブースを出展、来場者に研究成果を紹介しました。

また、研究シーズ・特許のプレゼンテーションも行われ、企業関係者が熱心に情報収集する様子が見られました。

第2部では大学院生34名のポスター展示も行われ、来場者とのインタラクションを通じて、各自の研究について深く考えていただく機会となりました。

シンポジウムには企業・団体関係者、卒業生などのほか、学部生、学部生の保護者、甲南高等学校・中学校生徒の保護者の参加もあり、上記のほか「甲南新世紀戦略研究プロジェクト」の採択課題や現在、設置構想中の理工学部 環境・エネルギー工学科についてもPRされました。





甲南新世紀戦略研究プロジェクト（第Ⅰ期）の動画を配信

甲南新世紀戦略研究プロジェクトは、最先端で甲南らしい特色ある研究からイノベーション創出など社会の発展に大きく寄与する取組み、及び地域に根差し、その課題解決をリードしていく甲南らしい特色ある研究から地域の経済・社会・雇用・文化などの発展・深化に大きく寄与する取組みに助成を行い、もって甲南大学の研究力の向上及び教育への浸み出しを目的として行うものです。

2024年度からの第Ⅰ期は、以下の3つの研究課題が採択され、イノベーション創出、グローバルイシューの解決などにおいて、画期的な研究成果が期待されます。このたび、3つの研究概要を紹介する動画を作成しましたので、ぜひご覧ください。

【フロンティア研究推進機構 ホームページ】 <https://www.konan-u.ac.jp/front/research/video>

・「未利用熱マネジメントに向けた革新的熱電変換ナノ材料の開発」



・「カーボンニュートラルに貢献するエネルギー変換材料の開発研究」



・「非ワトソン-クリックワールドの核酸化学の確立と国際核酸化学研究拠点の形成」





令和 6（2024）年度科学研究費助成（科研費）への応募

令和 6（2024）年度科研費の公募が締め切られ、甲南大学からは 89 件の応募がありました。（前年度比 + 10 件）応募に先立ち、希望される研究者の申請書をフロンティア研究推進機構事務室にてチェックさせていただきました。



『甲南大学研究年報 2022』を発行

「甲南大学研究年報 2022」を発行しました。研究年報は各年度の研究活動をとりとまとめたもので、本学の研究に関するトピックス、表彰・アワードのほか、各教員の研究テーマ、研究業績（著書、論文他）、研究推進組織体制、附置研究所・特定プロジェクト研究所の活動等を掲載しています。

<https://www.konan-u.ac.jp/front/research/report>



**甲南大学
研究年報 2022**
KONAN RESEARCH ANNUAL REPORT

研究 TOPICS

**甲南大学発ベンチャー第 1 号
「株式会社 B-Lab」が始動**

甲南大学では、教育研究世界の社会進出を促進することを目的として、甲南大学発ベンチャー認定制度を導入しています。この制度「発」は認定された甲南研究会会員の協力で、同社は、本学フロンティアアイエンス学部の中元一教授によって、これまでの研究業績を事業化するための設立されました。

健康とテクノロジーの融合領域の成長分野にあり、海外で「イノベーション」のような急激な成長をもとに健康維持、健康増進を達成するという課題が生じるほど、免疫機能の強化への関心が高まっています。イノベーションには「エム・エム」と呼ばれる免疫の増強と免疫の抑制を両立させることが、健康、予防医療の両方の鍵であり、数々の健康増進の効果が期待されることから、免疫機能の強化と免疫の抑制の両方を同時に実現する技術の開発が期待されています。

しかし、エム・エムは非常に難しいという課題があります。甲南大学の研究開発を担う「エム・エム」を担うことで、免疫機能の強化と免疫の抑制の両方を同時に実現する技術の開発が期待されています。さらに、同社は化粧品やスキンケア製品向けにも事業展開を予定しています。

株式会社 B-Lab
設立：2023 年 1 月 6 日
事業分野：「β-グルカン」、「ペクチン」
に関連する技術をもとにした機能性食品、
化粧品、医薬品の開発
設立者：中元 一也
(フロンティアアイエンス学部 教授)




「2023 神戸ひがしなだスイーツめぐり」の講演会開催が決定

「神戸ひがしなだスイーツめぐり」は、神戸市東灘区主催のスイーツ店をめぐるイベントで、毎年秋に開催されています。2011 年に始まり、2023 年で 12 年目を迎えるイベントです。本学は、ビジネスイノベーション研究所の西村順二所長（経営学部教授）が企画運営に協力してきており、今年度は 10 月 28 日（土）に岡本キャンパス iCommons4 階ブックカフェにおいて、神戸マイスター高杉良和氏をお招きして、最近のスイーツ事情をテーマに講演会を行います。西村所長は同講演会のファシリテーターを務めます。参加ご希望の方は、東灘区の HP をご確認ください。

<https://www.city.kobe.lg.jp/b07715/kuyakusho/higashinadaku/sweets/2023/weekly.html#kounanjyosi>



野崎優樹准教授が日本感情心理学会で大会発表賞（優秀研究賞）を受賞

文学部人間科学科の野崎優樹准教授が、5月26日～28日に開催されました日本感情心理学会第31回大会で、「大会発表賞（優秀研究賞）」を受賞しました。発表タイトルは「道具的動機に基づく他者の怒りの調整に関する日米比較研究」で、これは2022年度の立野純三奨学寄附金研究助成による研究成果です。



情報提供のお願い（論文発表・学会発表 等）

論文発表、学会発表などをされた場合は、フロンティア研究推進機構事務室に概要をお知らせいただきますようお願いいたします。（sangaku@ml.konan-u.ac.jp）教員のみなさまには、大学情報データベースへの記録もお願いいたします。HP・研究ニュースなどを通じて、情報発信させていただきます。